

新春を迎えて

茨城県市町村職員共済組合 理事長 小谷 隆亮



新年明けましておめでとうございます。

組合員並びにご家族の皆さまにおかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、共済組合の事業運営につきまして、皆さまのご理解とご協力を賜りまして、順調に推移しておりますこと、衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、私たちを取り巻く社会保障制度ですが、短期給付事業（医療）につきましては、平成29年度から後期高齢者支援金の算定に全面総報酬割が実施されたことに加え、昨年8月から介護納付金の算定においても総報酬割が実施され、高齢者医療制度等への拠出金や納付金の負担が増加し厳しい財政状況となっています。このような状況のなか、共済組合では、医療費適正化対策としてレセプトデータによる医療費統計および医療費分析と健康診断データを活用したデータヘルス計画に基づき、重症化予防、レセプト審査の充実やジェネリック医薬品の普及促進等に取り組んでいますので、皆さまのご理解を賜りますようお願い申し上げます。また、特定健康診査および特定保健指導につきましては、健康な体づくり並びに生活習慣病の予防・改善に繋がるよう、積極的な受診にご協力をお願いいたします。

長期給付事業（年金）につきましては、「共済年金」が「厚生年金」に統合され2年余りが経過しました。この間、共済組合は、日本年金機構をはじめ、関係機関との連携を図りながら、厚生年金の実施機関として役割を担ってきましたが、更なる連携の強化を図る必要があります。今後とも年金に関する制度改正に適切に対応し、円滑な事務処理が執行できるよう細心の注意を払って参ります。

福祉事業であります貯金・貸付・物資の各事業につきましては、皆さまの生活に資するよう引き続き積極的な周知を行って参ります。貸付事業においては、本年1月より貸付利率を見直すこととなりましたので、住宅の購入やお子様の就学費用の借入れの際にご活用くださるようお願い申し上げます。

保養所「大洗鷗松亭」につきましては、平成14年11月のオープン以来多くの皆さまにご利用いただき、おかげさまで昨年11月に開業15周年を迎えることができました。これまでにご利用いただいた皆さまに御礼申し上げますとともに、引き続き快適にお過ごしいただけるよう職員一同努力して参りますので、なお一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

共済組合を巡る情勢は引き続き厳しい状況が見込まれますが、皆さまが安心して公務等に専念できますよう、役職員一同一層の努力を重ねて参る所存でございますので、皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

新年に当たり、組合員並びにご家族の皆さま方のますますのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新春のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

平成三十年元旦

理事長 小谷 隆亮（大洗町長）

理事 藤井 信吾（取手市長）

〃 根本 洋治（牛久市長）

〃 鴨志田俊明（日立市役所）

〃 石井 浩（大子町役場）

〃 齊賀 健（龍ヶ崎市役所）

監事 大久保 司（八千代町長）

〃 横田 和浩（ひたちなか市役所）

議員 五十嵐立青（つくば市長）

〃 松丸 修久（守谷市長）

〃 木村 敏文（坂東市長）

〃 針谷 力（古河市長）

〃 神達 岳志（常総市長）

〃 上遠野 修（城里町長）

〃 阿久津正雄（城里町役場）

〃 生井澤律子（鹿嶋市役所）

〃 田上 文晴（土浦市役所）

〃 川又 範英（石岡市役所）

〃 渡邊 久人（筑西市役所）

〃 桃井 清史（坂東市役所）

学識経験者監事

上野 武雄（元美浦村長）

事務局長

大久保 寛之

外職員一同